

令和4年10月7日

都道府県連盟 様

コーディネーター様

(公財) 全日本なぎなた連盟

中学校武道必修化プロジェクト

推進委員長 森 知高

中学校武道必修化 東北ブロックコーディネーター研修会
及び授業協力者養成講習会の開催について

秋冷の候、貴連盟におきましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。さて、このたび、福島県で、標記研修会及び講習会を別紙の通り開催いたします。ご多用の折とは思いますが、万障繰り合わせの上ご参加くださいますようお願いいたします。

なお、授業協力者養成講習会への参加もお声がけくださいますよう併せてお願いいたします。

出欠については、コーディネーターは全日本なぎなた連盟へ、授業協力者養成講習会への参加は福島県なぎなた連盟へ、FAX をお願いいたします。

本件についての連絡先

全日本なぎなた連盟 072-775-2838

または

推進委員 今浦千信 090-3350-9668

授業協力者養成講習会の件

福島県なぎなた連盟 佐々木晶子

090-8783-9457

令和4年10月7日

福島県なぎなた連盟会員各位

福島県なぎなた連盟

会 長 星 憲隆（公印省略）

中学校武道必修化 東北ブロックコーディネーター研修会
及び授業協力者養成講習会の開催について

平素は本連盟の各種行事に、絶大なるご支援・ご協力を賜り、心から厚く御礼申しあげます。

このたび、標記研修会及び講習会を下記のように開催いたします。

中学校の保健体育の授業実施に当たり、授業協力者の養成が急務であることをご理解いただき、ご多用の折とは存じますが万障繰り合わせの上ご参加くださいますようお願いいたします。

記

- | | |
|--------|--|
| 1 期 日 | 令和4年11月20日（日）
13時00分～ 15時00分 |
| 2 場 所 | 福島市東部体育館
〒960-8204 福島市岡部字高畑46番地の4
TEL,FAX 024-536-1508 |
| 3 内 容 | ① 学校教育としてのなぎなた
② 学習指導要領に準じた実技の事例 |
| 4 もちもの | 稽古着、袴、なぎなた、筆記用具、健康保険証 |

以上

FAX送信用紙（各県授業協力者）

送信先 FAX 0242-96-1123

福島県なぎなた連盟
事務局 宛

授業協力者養成講習会

県

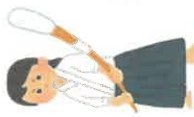
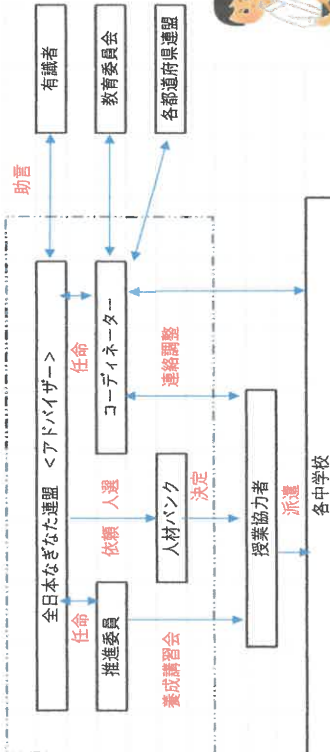
参加者名
1
2
3
4
5

中学校武道必修化プロジェクト <コーディネーター新聞> 令和3年度スポーツ庁委託 武道等指導充実・資質向上支援事業

令和3年4月発行

コーディネーターの皆さん！ 標記事業概要をご存知ですか？

令和2年度の取り組みより、コーディネーターを各都道府県1名配置しました。教育委員会や中学校と連携して、授業採択校を開拓していただく役割をお願いします。



鹿児島県の例

国体室の扉を叩く
県体育保健課/
学校体育安全係へ
直接陳情・依頼に
出向いたこと。
国体で活躍する選
手の出身校にア
タック！⇒モデル
校に選定された。

令和2年度授業実施校 8校

国体開催地の枕崎市を中心として近隣市の教育委員会を
訪ねて直接なぎなたをPRし、授業の依頼を行った。
県教育委員会へ直接依頼。「教員向け講習会をお願いします。」
授業協力者養成講習会（令和元年度枕崎市開催）の受講生が
授業サポートを行っている。
市教委や県教委へは理事長とコーディネーターと一緒に依頼。
鹿児島県教育委員会 理事長・コーディネーター



スポーツ庁委託事業として
作成した授業用冊子です。
是非ご活用ください。

- ・授業協力者のてびき
- ・なぎなたリーフレット
- ・教師用「指導ノート」・DVDつき
- ・生徒用「授業ノート」

左記指導書は、必要枚数送付可能です。
全日本なぎなた連盟までお申し込み下さい。
また、ご質問等としてしお寄せください。

※この情報を是非貴連盟理事会などで共有してください。

ソーシャルディスタンス なぎなた

1号

※令和2年11月29日 東北ブロックコーディネーター研修会を行いました。

なぎなたを知らせる



なぎなたの
利点？特性？
教育的効果？
左右対称…

どのように働きかけるのか？ どこにどのようなアプローチするのか？

<取り組み成功事例>

広島県の例

校長会に「指導ノート」「授業ノート」を持って直接売りこみ！！
教育委員会保健体育課・・・他の武道種目との兼ね合いでなぎなたで特別扱いできません。⇒断られず
教育センター・・・令和3年度の講習内容はすでに決定済みのため新しい種目はは入れず
思いきって校長会へノート30セットを持参。これまでなぎなた授業をしている中学校長より
なぎなたの教育的効果を伝えて頂いた。

早速持ち帰り次の日1校より令和3年度授業にと依頼が来た。
後日、男女共修が可能ななぎなたとして別の学校からも1年生授業に採用。
広島県な連理事長

「扉の叩け方は
校長にあり」

岩手県の例

中高連携の糸を、県な連
は、切れないようにつな
いでいくこと。
体験授業に県教委からの
視察が入り好印象を持っ
ていただいたこと。

次年度も新規モデル校追加！「なぎなたっていいですね！」

高校の部員不足は中学校になぎなたを紹介することで解消できる。との
高校校長先生の働きかけから始まり、県な連から中学校に体験授業に出向いた。
授業実施校の管理職から「なぎなたっていいよ」をもらい、令和2年度
武道推進モデル校に選定された。
本年度県教委からの視察が入り、「なぎなたっていいよ」が広まり、次年度は
別の中学校でもモデル校の指定がされる運びとなった。
地域・県な連・学校が一体となって進めていくことが大事です。
岩手県な連理事長・コーディネーター

過去3年間のなぎなた授業実施校

平成30年 27県 79校

令和元年 30県 93校

令和2年 30県 96校

令和2年度はコロナ禍での事業で応じ
が、かえってなぎなたの「関心」が
位に働きました。

まずは「なぎなた」を知ってもらえ
とから始めましょう！！
なぎなたの裾野を広げ愛好者・競技技
口の拡大へと普及活動につながります。
本事業の概要をご理解いただき、貴
県において、コーディネーター「人材材
習会」「コーディネーター研修会開
催」についてご検討下さい。

問い合わせ先

(公財) 全日本なぎなた連盟

〒664-0851 伊丹市中央1-6-19-5F

TEL072-775-2838 FAX072-772-2062

vg5k-kwmr@asahi-net. http://naginata.jp/

中学校武道必修化担当

推進委員：今浦 千信